

長沼ダム施設概要

梅ヶ沢副堤

洪水調節時の貯水位が周辺の地盤高より高くなるため、貯留水が梅ヶ沢地区に流出するのを防止する。



長沼ダム(主ダム)

長沼ダムの治水・利水・レクリエーション機能を確保する。追川沿川の洪水調節、赤水の正副な機能の維持を目的としたダムで、湖底のレクリエーションとして、湖底遊歩コースを確保している。



長沼水門

600m³/sの洪水調節を行い、追川の余剰水を取り込み利水容量を確保する。平常時総貯留貯水容量(9,870m³)、洪水貯留貯留容量(9,870m³)を確保する。



十五丁排水機場

洪水時には、貯水路上流域により生ずる内水を荒川に排水する。



越流堤

追川の計画洪水決定洪水(522.9)のピーク流量1,700m³/sのうち5600m³/sを自然越流により調節する。



滝沢副堤

洪水調節時の貯水位が周辺の地盤高より高くなるため、貯留水が滝沢地区に流出するのを防止する。



フートピア公園

高台にあるオランダ風車がシンボルの公園。全長111mのローラーヘリヤやキャノン砲があり、春にはチューリップ畑が色鮮やかに花で埋め尽くされる。



漕艇場

国際A級漕艇競技コース(2,000m×8レーン)として、「長沼レガッタ」などの大会に利用されている。



長沼ダム管理事務所

ダム管理の中核として、各施設の地方監督・操作を行う。



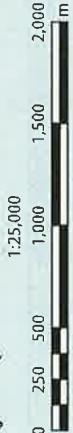
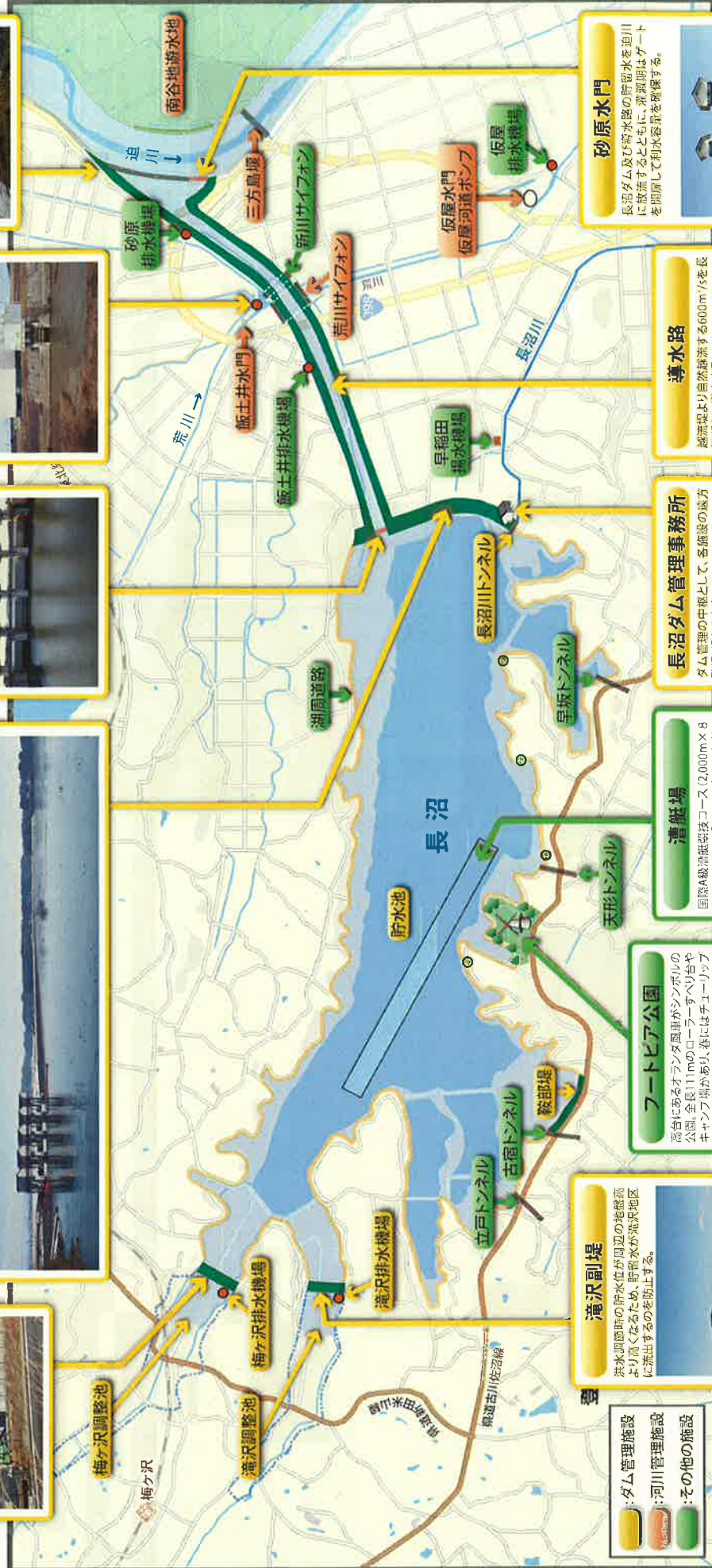
導水路

越流堤より自然越流する600m³/sを長沼ダムに導水する。



砂原水門

長沼ダム及び等水鏡の貯留水を追川に放流するとともに、排水調整はゲートを開閉して利水容量を確保する。



- ダム管理施設
- 河川管理施設
- その他の施設